

教育学演習Ⅱ

科目ナンバリング SEM-302

必修 2単位

芦澤 清音

1. 授業の概要(ねらい)

前期は、文献やフィールドワークを通して、発達障害、LGBT、虐待、貧困、外国にルーツのある子ども、子育てに困難を抱える親などの理解を深めた。後期は、保育現場、教育現場、福祉施設、子育て支援現場などにおける支援について、さらにフィールドワーク継続し実践的に学びを深める。

具体的には、支援現場を訪問し、見学、参加、聞き取りなどを行い、資料をまとめ、プレゼンテーションおよびディスカッションを行い学びを深める。

2. 授業の到達目標

- ・困難を抱える子ども、保護者に関する理解が深まり、多様な支援について考えることができる。
- ・聞き取り、アンケートなどフィールドワークに取り組む。
- ・フィールドワークから得られた結果をまとめ、発表資料を作ることができる。
- ・効果的なプレゼンテーションを工夫することができる。
- ・自分のテーマを決め、文献研究およびフィールドワークの結果を整理し、レポートを作成することができる。

3. 成績評価の方法および基準

資料作成と発表50%、レポート50%

4. 教科書・参考文献

教科書

浜谷直人・芦澤清音・五十嵐元子・三山岳 多様性が生きるインクルーシブ保育 ミネルヴァ書房

芦澤清音・浜谷直人・野本千明 子ども理解で保育が変わるー困難を抱える子どもと育ち合うー 群青社

5. 準備学修の内容

資料収集、文献購読、発表資料の作成、レポートの作成などすべて授業外に行うものとする。

6. その他履修上の注意事項

興味を持って主体的に取り組んでほしい。また、物事を深く考え、掘り下げていくことの面白さを味わってもらいたい。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--|
| 【第1回】 | オリエンテーション (LMS)
後期授業計画について |
| 【第2回】 | 地域支援活動の準備①: 青春祭における障害者支援施設と協同出店の準備(計画) |
| 【第3回】 | 地域支援活動の準備②: 青春祭における障害者支援施設と協同出店の準備(作業) |
| 【第4回】 | 地域支援活動の振り返り、フィールドワークの方法の確認、立案 |
| 【第5回】 | フィールドワークの計画と準備 |
| 【第6回】 | 4年生の卒論、卒研の中間発表 ① |
| 【第7回】 | 4年生の卒論、卒研の中間発表 ② |
| 【第8回】 | フィールドワークの計画と準備 |
| 【第9回】 | フィールドワークの実施 |
| 【第10回】 | フィールドワークの実施 |
| 【第11回】 | フィールドワークの報告とディスカッション |
| 【第12回】 | 3年生のグループ発表①: プレゼンテーションと討論 |
| 【第13回】 | 3年生のグループ発表②: プレゼンテーションと討論 |
| 【第14回】 | 4年生の卒業研究の発表 (LMS) |
| 【第15回】 | まとめと来年度に向けての計画 |